

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現状、火災に限っての昼夜の避難訓練しか行っていなかった。	災害や停電、地震など既定の幅を広げての訓練を行っていきたい。備蓄に関しても自由献立のメニューにローリングストックを意識して献立として取り入れていく。	令和4年6月まで職員の意見の吸い上げを行い意見が多かった災害想定避難訓練を令和4年12月までに取り入れ実施する。必要に応じて消防署に相談し意見を仰ぐ。ローリングストックもまずは缶詰、ラーメンなどの備蓄を10セットづつ置き献立に活用していく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。